みどり市まち・ひと・しごと創生総合戦略検証委員会の意見について

令和5年9月25日に開催した、みどり市まち・ひと・しごと創生総合戦略検証委員会における委員の意見を集約。指標に対する意見は基本的に令和4年度実績に対するもの。

基本目標	総合戦略検証委員意見	市の現状・取組	所管課
教育環境	「学校生活における経済的支援により子育ての環境が良いと思う市民の割合」が少し減少している要因について、小・中学校の給食費の無料化以外の他方の援助に視点が移りつつあるという部分は具体的にどういったものなのか。	平成29年度から給食費の無料化を実施しており、市民にとって無料化が“あたりまえ”のこととして定着しつつあるため、他の経済支援に視点が向いていると考えております。 学校給食については、今後アレルギー対応食の拡充などにより児童生徒一人一人に対するきめ細やかな対応を研究検討し、また切れ目のないこども施策により、子育ての環境への満足度を上げられるよう、事業を実施していきます。	教育総務課
教育環境	給食費無料化は、市としても経済的エネルギーを使っているところであり、子育て世代にとっては非常に助かるものなので、継続を周知することで子育てしやすい環境を知ってもらうことは大切である。一方で、新しい取組が始まっているのであれば、経済的な部分だけではなく、いろいろな視点から住みやすい、子育てしやすい環境を伝えていくことも必要であると感じる。		教育総務課
結婚・子育て	子育て応援サポーター事業の子育て講座「ほめトレ」は、子育て期において非常に良い講座であるので、母親以外にも父親や他の同居家族等にも対象者を広げて、効果的に周知を行うと良いと思う。	「ほめトレ」の講師については、考案者の1人である保育士に加え、保健師、教諭など乳幼児期から学童に対応できる人材が担当しており、「ほめトレ」の効果的な活用方法を伝えるほか、子育てや家庭の悩みに寄り添いながら実施してきました。 これまでに母親以外にも、父親、祖母、学生、小学校教員、保育士、地域の子育て支援関係者など、幅広い参加をいただいています。 また、受講後は、子育てサポーターや地域の子育て応援団として「ほめトレ」の普及にも取り組んでくれています。 今後も引き続き、誰もが受講できるよう効果的な周知を行っていきます。	こども課
結婚・子育て	「子育ての不安を持つ保護者の割合」が約33%で、不安の原因には経済的不安のほか公園・公共交通の整備を求める意見があると分析しているが、一方で、子育てのノウハウを知りたいなどの直接的な支援を求める意見や不安はなかったか。	こども課家庭児童相談室では、乳幼児期から高校卒業したお子さんがいる家庭の直接的な子育ての支援についての相談を受けています。 子どもの発達の相談、家庭内の子どもの行動への対応を教えてほしいという相談内容や障がいのある子の接し方の相談、不登校の子どもへの接し方など多岐にわたる相談があります。 家庭訪問や来庁相談、電話相談で子どもへの向き合い方など話をする中で、専門的サポートが必要な場合は、専門機関を案内する場合があります。また、関係各課や関係機関、地域の支援者と連携しながら対応しています。	こども課
はたらく場	みどり市の特性を生かした地域雇用の拡大とあるが、「地域の特性」について定義はあるのか。	「特性」について具体的な定義はありませんが、東でいえば林業、あるいは農業などの地域資源を生かす、大間々に残っている古い商店街の活用するといった地域の新しい魅力を踏まえた雇用の創出を想定しています。	商工課
民間協働	協働の取組として、行政では助成金や補助金など費用面の支援が多く、団体として活動を広げていく上では大切な施策であると思う。しかし、助成金が出されていない事業でも、行政と地域の両者が課題であると捉えている部分については、協働の取組が進めていけると良いのではないかと感じている。	【取り組み状況について】 現状、市民活動団体による「あらたな試み」についての活動支援を行っています。従来の活動から一歩踏み出した事業を支援することで、団体活動がより活発に行われることを後押ししていきます。 【今後の展望】 現状の支援制度について、団体よりご意見を頂いております。現状の支援制度をより充実させつつ、現状支援制度以外の支援体制の検討を行い、「あらたな試み」が難しい団体に対しても支援していきたいと思っております。	地域創生課
全員活躍	審議会等における女性委員の割合は数値がやや下がっているが、頑張れば数値を上げることができる目標だと思うので、意識が足りない部分があるのであれば、全庁的に周知を図っていただきたい。	【取り組み状況について】 現状、市全体の各種審議会等における女性委員の割合は減少傾向にあります。男女共同参画推進の観点からも、意識的に割合の向上を行っていきたく思います。 【今後の展望】 本年度は、第3次みどり市男女共同参画プランの終了年度かつ第4次みどり市男女共同参画プランの策定年度になります。次期プラン策定に際し、各種審議会の女性割合向上についても意識していきたいと思っております。	地域創生課